

文部科学省 科学技術振興調整費
「医療工学技術者創成のための再教育システム」

平成 16 年度 REDEEM
教育効果測定結果
< 分子細胞生物学 >

ドラフト版：平成 17 年 3 月 16 日

平成 17 年 3 月

東北大学
医療工学人材育成委員会

1. アンケート結果のまとめ

講義後にアンケートを実施した。

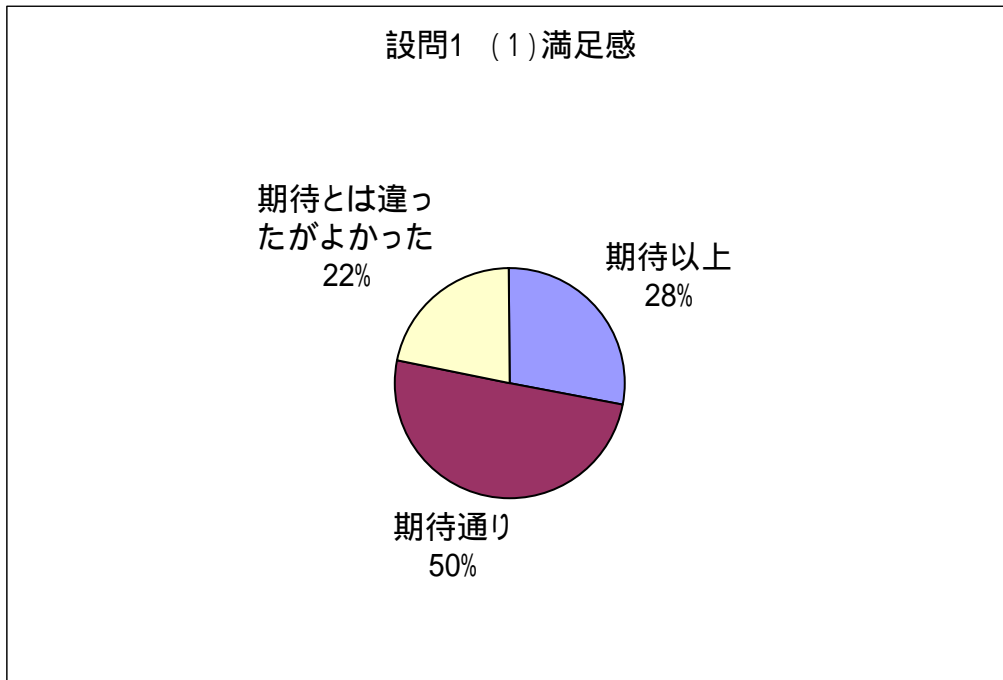
アンケートは、(1) 科目ごとの満足度に関する調査を行うもの、(2) 自由にご意見を聞くもの、(3) 受講前後それぞれの理解度を自己評価してもらうもの、により構成した。

集計結果は、以下のとおりである。

設問1. 受講した科目について、あてはまる選択肢にチェックしてください。

(1) 満足感

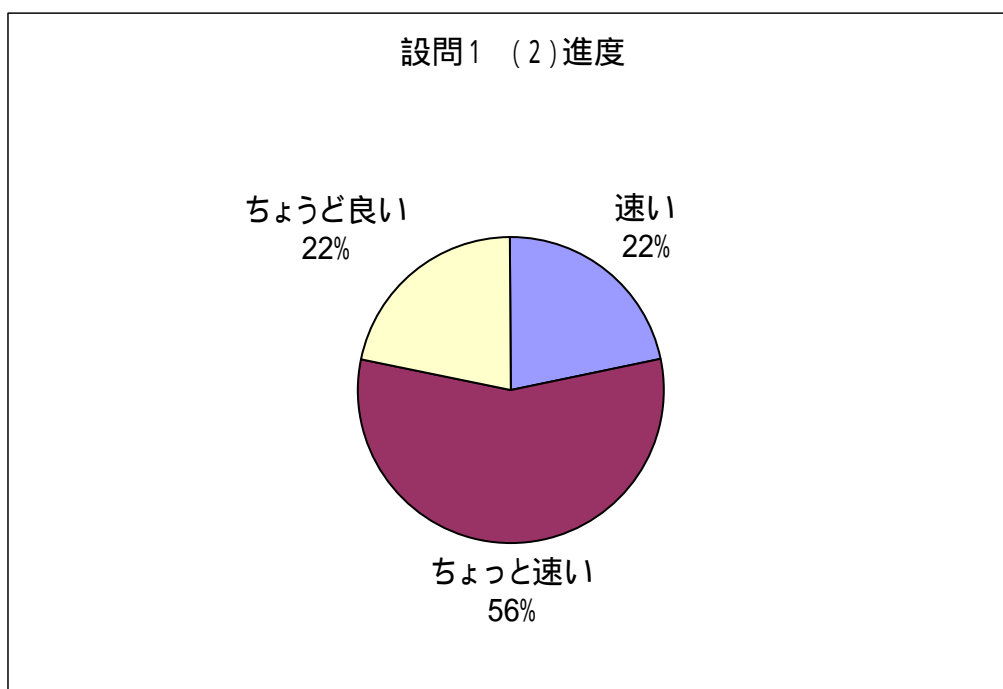
選択肢	回答数
期待以上	9
期待通り	16
期待とは違ったがよかった	7
期待はずれ	0
期待していなかった	0



(有効回答：32名)

(2) 進度

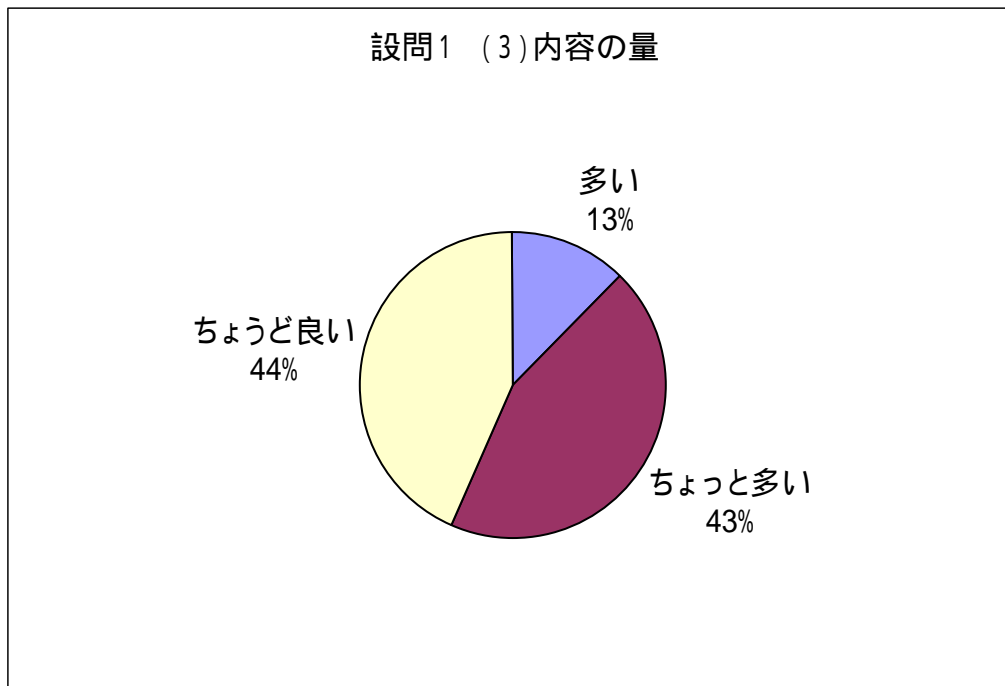
選択肢	回答数
速い	7
ちょっと速い	18
ちょうど良い	7
ちょっと遅い	0
遅い	0



(有効回答 : 32 名)

(3) 内容の量

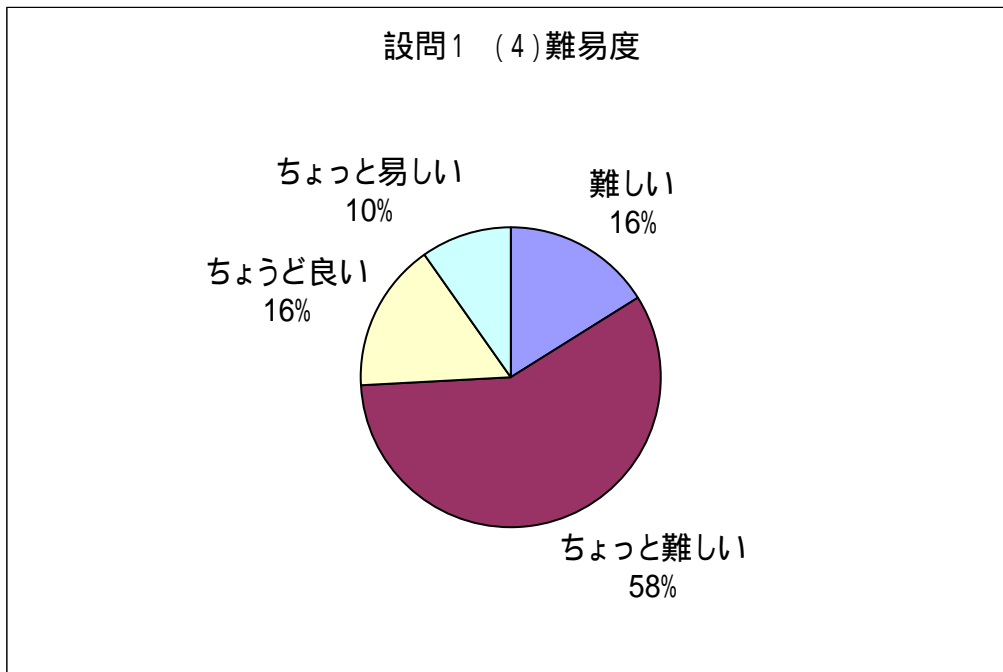
選択肢	回答数
多い	4
ちょっと多い	14
ちょうど良い	14
ちょっと少ない	0
少ない	0



(有効回答：32名)

(4) 難易度

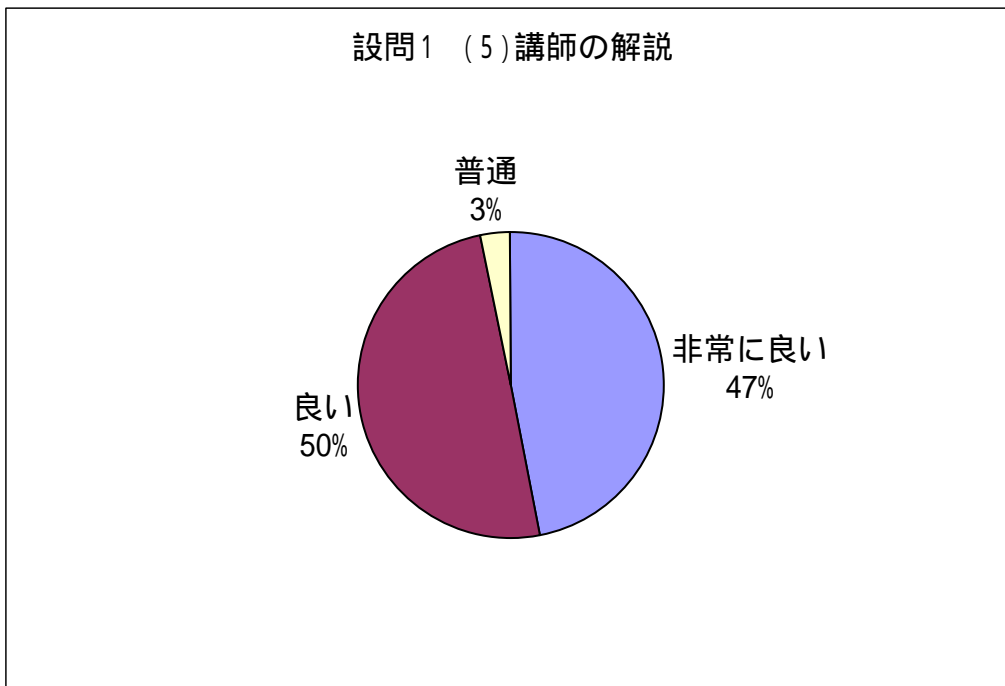
選択肢	回答数
難しい	5
ちょっと難しい	18
ちょうど良い	5
ちょっと易しい	3
易しい	0



(有効回答 : 31 名)

(5) 講師の解説

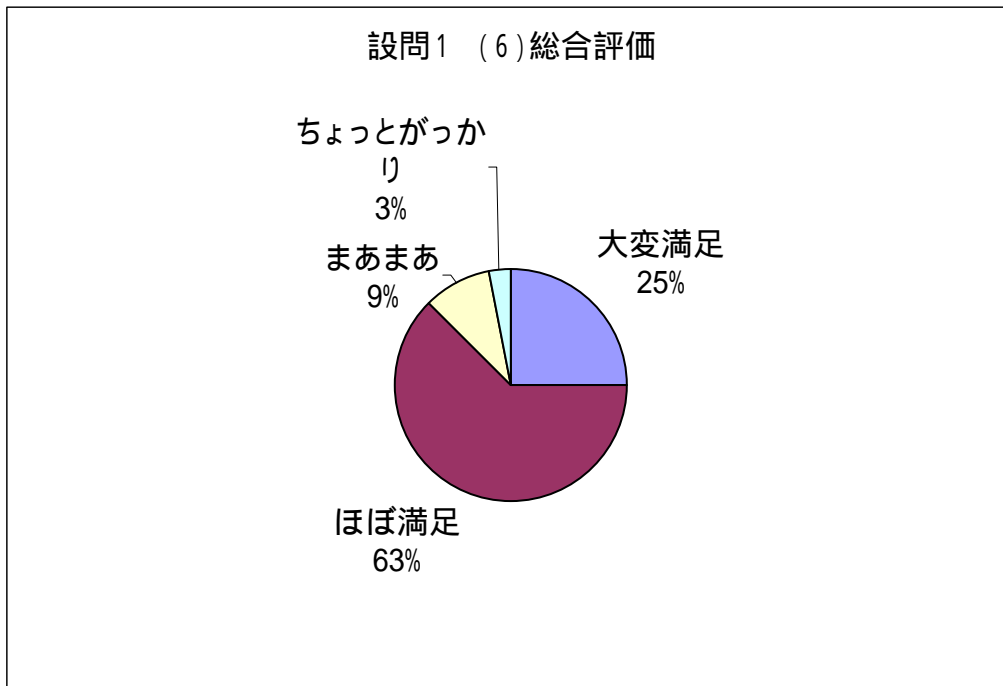
選択肢	回答数
非常に良い	15
良い	16
普通	1
あまり良くない	0
良くない	0



(有効回答 : 32名)

(6) 総合評価

選択肢	回答数
大変満足	8
ほぼ満足	20
まあまあ	3
ちょっとがっかり	1
不満足	0



(有効回答：32名)

設問2 . ご意見・ご要望等があれば自由にご記入ください。

- いきなり難解になった気がしたが、言葉にまどわされているのだろうか・・・。
- 先生や関係者、参加者と交流（友）を深める機会を是非提案頂きたい。情報のやりとり重要と考えます。
- 事前にテキストを読んで、予習しておきたかったです。
- わかりやすい講義でしたが、もう少しこまかい内容も盛り込んで欲しかったです。
- 非常にわかりやすくご講義いただき、有益でした。今後、本講で得た概要を、独自に掘り下げていこうと思います。
- ホワイトボードの位置が全体から見えにくいように思います。ビデオ撮影が大変そうですし。
- 細胞骨格の説明などやや単調的で、大局的な役割からの解説があるとより深い理解につながったと思う。 部屋の通気を配慮下されると幸いです。小休止後のタバコ臭は少々気になります。
- これを1日使って説明してほしかったです。内容はよく2コマでまとまったなあと思いました。ちょっと進度が速かったように思います。
- いただいた資料の字が読めないところ（小さい字など）がある。できればカラーの資料としてください。
- その1が解かりにくかった。
- 板書が全く見えない。（白板の位置が良くない）
- 内容のわりに時間が短い。
- 私自身の知識不足を痛感しました。でも、もっと勉強しようという気になりました。

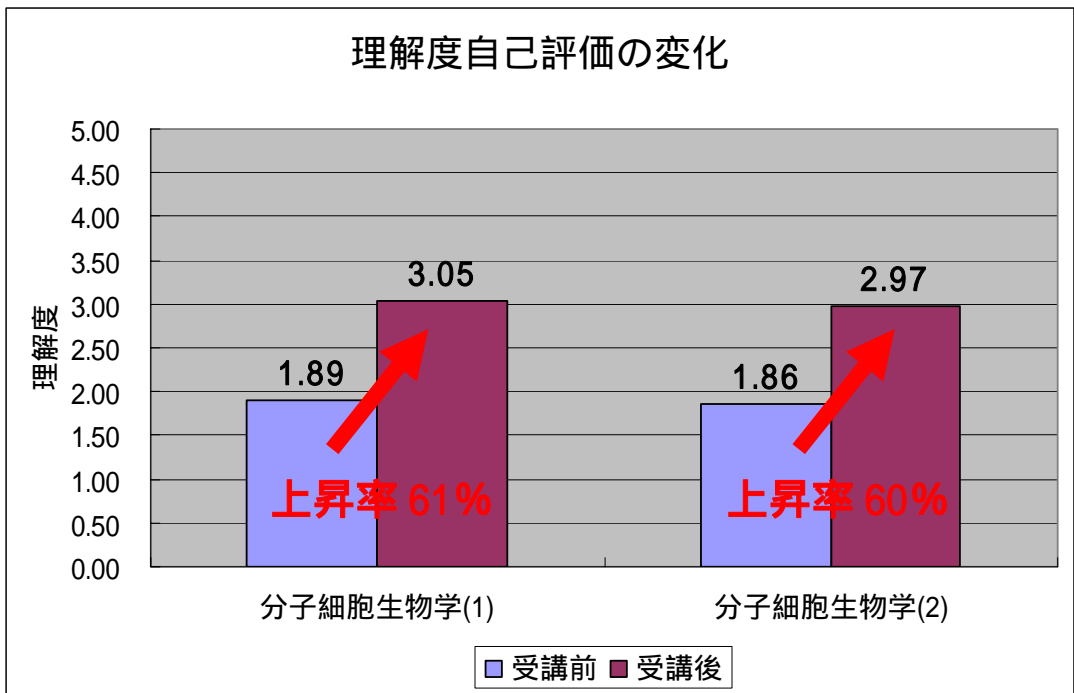
（有効回答：13名）

設問3 . 科目内容について、受講前後それぞれの理解度を、次の5段階でお答えください。

- 1 : 全く知識を有していない。
- 2 : 名称を聞いたことがあるという程度。
- 3 : ある程度の知識を有している。(人に概説できる)
- 4 : 実務に利用できる程度の能力がある。
- 5 : ほぼ完全に理解していて、人を指導することができる。

理解度自己評価の変化 (受講者の平均値)

内容		理解度	
科目名	講師	受講前	受講後
分子細胞生物学(1)	大隅典子	1.89	3.05
分子細胞生物学(2)	大隅典子	1.86	2.97



(有効回答 : 32 名)

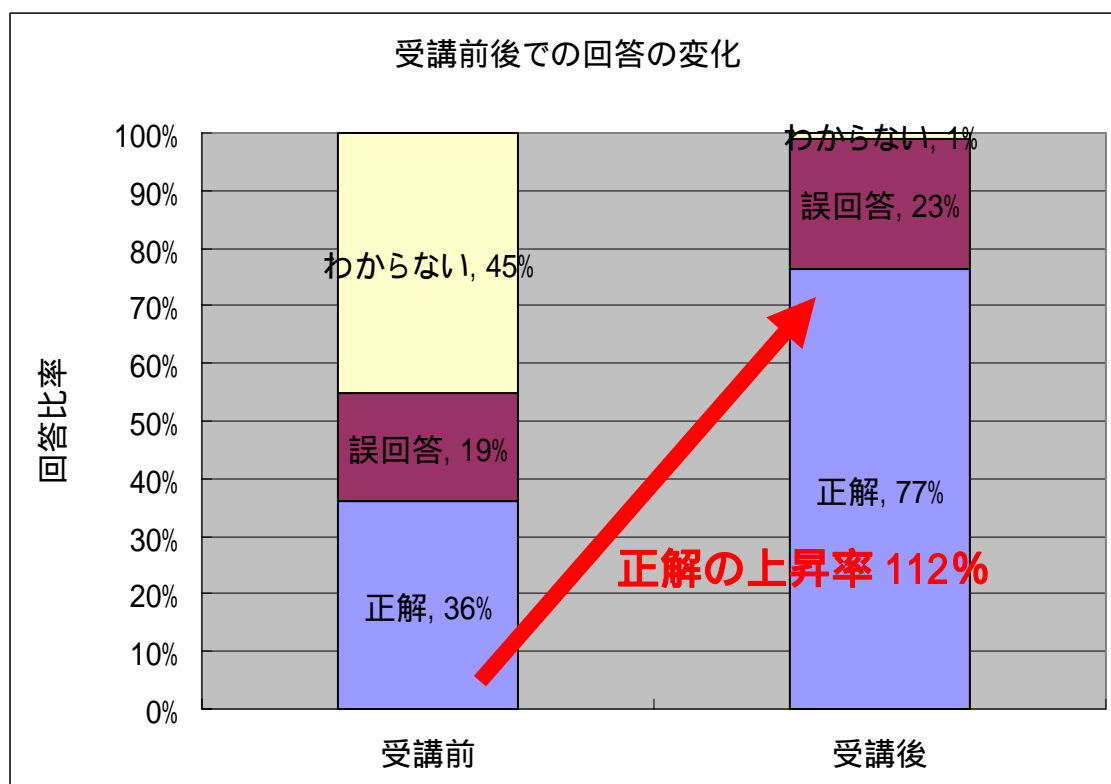
2. 小テスト実施結果

講義前と講義後に小テストを実施した。

講義前後における回答比率の変化は、以下のとおりである。(受講者全員、全設問への回答の合計により算出)

受講前後での回答の変化

回答	回答比率	
	受講前	受講後
正解	36%	77%
誤回答	19%	23%
わからない	45%	1%



(有効回答 : 32 名)

以上